

職場用

札幌地区ユニオン 組合員ニュース

組合員用

2010年3月27日発行 第52号 発行責任者 山本 功 011-210-1200 Fax011-210-6677

3月13日 隣の災いから目をそむけるな!

札幌地区ユニオン 第12回定期総会ひらく! 全ベルコユニオンの支援を決議

札幌地区ユニオンは3月13日(土)札幌市内で第13回の定期総会を開催しました。総会では2010年度春闘方針のほか、事業計画案として、放送媒体を活用した労働相談事業やNPO団体と連携した「援農」事業、組合員の事業独立支援等が提案されました。議案は全て可決され、参加した代議員35名は懇親会で交流をはかりました。懇親会では新メンバーをその場でスカウトした、新ババアーズの「春一番」が振り付きで披露され、会場の緊張感を一気に高めました。争議組合の支援決議では「全ベルコユニオン」の事業所閉鎖と組合員解雇の状況が説明され、労働委員会闘争や裁判などを含め最後まで支援することを決議しました。



総会に活を入れる、新ババアーズ!今年も頑張ろう!

「ベルコほか3者」が被申立人 道委不第5号事件

会社「あっせん」を受けない作戦と審査調査日の延期作戦



組合員の笑顔は職場で見られるのか!

1月4日の労働組合結成通知後、会社は委員長と執行委員の2名が働く職場を閉鎖し、勤務場所がなくなったとして解雇しました。組合はベルコほか3者を相手に3月1日にあっせん申請、同11日に不当労働行為救済を申し立てました。ベルコほか3社はあっせんを、当事者にあらずとして拒否しています。また、不当労働救済申立の調査日設定には、4種の日程すべて拒否し、さらに5種の日程を提示されていますが返答していません。これも徹底した延期作戦に出ています。ベルコは冠婚葬祭の販売キャッチコピーに「心やすらかな明日を迎えるために、ぜひご利用ください」との標語を使用しています。従業員は今、明日のことが心配でたまりません。このまま協議を拒否したままでどうするのでしょうか?